

報告事項1（周知・報告）

大阪府北部を震源とする地震への対応について

標記について、別紙のとおり報告する。

平成30年6月22日

大阪府北部を震源とする地震への対応について

1 被害状況

(1) 児童生徒の人的被害（政令市は除く、自宅での負傷も含む）

- ・府立 高校8名（軽傷）、支援学校2名（軽傷）
- ・市町立 幼稚園1名（軽傷）、小学校12名（軽傷11名、死亡1名）、
中学校18名（軽傷16名、重傷2名）
- ・私立 小学校3名、中学校5名、高校5名、専修学校等14名（いずれも軽傷）

(2) 物的被害

①学 校（政令市含む）

- ・府立 高校102校（ブロック塀等42、外壁24、天井・照明器具27校他）
支援学校24校（ブロック塀等10、外壁6、天井・照明器具8校他）
（注）ブロック塀等に被害のあった学校名は末尾に記載
- ・市町立 幼稚園32園（ブロック塀等3園）
小学校212校（ブロック塀等20校）
中学校104校（ブロック塀等7校）
義務教育学校2校（ブロック塀等0校）
（注）ブロック塀等に被害のあった市及び校園数は末尾に記載
- ・私立 幼稚園87園、小学校5校、中学校23校、高校38校、
通信制1校、専修学校等73校

②施設・文化財

- ・施設 中之島図書館（柱一部破損等）、それ以外の施設は被害なし
- ・文化財 36件（重要文化財（建造物）等）
（主な被害状況）瓦の一部落下、漆喰等の亀裂や落下、石燈籠・墓石の転倒等

2 休校措置

6月		18日	19日	20日	21日	22日
府立	高 校	80校	19校	74校 ※（68校）	4校	2校
	支 援 学 校	21校	6校	23校 ※（21校）	0校	0校
市町 村立	全小中学校	17市町・ 891校	6市町・ 244校	4市町・ 151校	0校	0校
	一 部	0校	2市・8校	3市・9校	0校	0校

※大雨警報による休校数（内数）

3 対応状況

(1) 学校施設、通学路の安全確保

- 6月18日に、各府立学校にブロック塀やフェンス等の学校外周部の工作物他10項目の被害状況の点検を指示。市町村教育委員会にも同様の点検を依頼。
- 6月19日付けで文部科学省から学校におけるブロック塀等の安全点検等について通知があり、20日付けで市町村教育委員会に通知。
- 6月21日に各府立学校に府住宅まちづくり部作成の「コンクリートブロック塀等の点検表」に基づいて点検を指示。市町村教育委員会にも参考送付。
- 通学路におけるブロック塀等の安全点検について、府立学校及び市町村教育委員会に、府住宅まちづくり部と連携して依頼。

(2) 人的支援

- スクールカウンセラーの派遣
高槻市立の小学校に1名を派遣(19日～)、今後、市町村教育委員会から要請があれば追加派遣を検討
- 府教育庁指導主事の派遣
高槻市教育委員会に1名を派遣(21日～)
茨木市教育委員会に1名を派遣(22日～)
- 常勤講師の配置
避難所の設置等により、教職員の負担が大きい小中学校に配置を検討

(3) 国への要望

- 6月21日に、知事から内閣総理大臣に、地震からの復旧にあたり通学路等における子どもの安全・安心の確保を含む課題について、協力、支援を要望。
- 教育庁として、関係部局と連携し、以下の項目について緊急要望を検討
 - ・学校施設の安全確保(点検・補修経費等)
 - ・学校に対する人的支援
 - ・文化財修理費用補助金の拡充
 - ・社会教育施設の安全確保(点検・補修経費等)

○ブロック塀等に被害のあった府立学校 (高校)

池田、和泉、泉大津、茨木工科、金岡、岸和田、柴島、高津、堺工科、堺西、桜塚、佐野工科、狭山、渋谷、城東工科、吹田、成美、摂津、大正、高石、槻の木、天王寺、刀根山、豊中、長野北、西成、野崎、花園、東住吉、東淀川、枚方、枚方津田、布施工科、牧野、茨田、箕面東、美原、八尾、山田、淀川工科、緑風冠、りんくう翔南
(支援学校)

東大阪、藤井寺、高槻、八尾、泉北高等、摂津・とりかい高等、泉南・すながわ高等、大阪北視覚、西淀川、東淀川

○ブロック塀等に被害のあった市及び校園数

豊中市 6校、池田市 1校、守口市 6校、茨木市 6校、大東市 6校、摂津市 2園、東大阪市 1校1園、四條畷市 1校